

## 大和高田市不登校等親の会 ふらっとb

所在地(活動場所)

奈良県大和高田市西町1番15号  
(大和高田市中央公民館)

アクセス

・JR「高田駅」西口より徒歩6分

または

・近鉄「大和高田駅」より徒歩8分



### 団体情報

■ こんな人のために	<ul style="list-style-type: none"> <li>・不登校・ひきこもり傾向の子を持つお母さん、お父さん</li> <li>・過去に子の不登校を経験したことがある保護者</li> </ul>
■ こんなことができます	<ul style="list-style-type: none"> <li>・同じ悩みをもつ親同士だからこそ、本音で語り合うことができます。</li> <li>・先輩保護者はどうやって乗り越えていったのか、話をきくことや、不登校経験者の体験談や講演会を通じて、子どもの気持ちについて学ぶことができます。</li> </ul>


### お問い合わせ

■ 電話	連絡は下記アドレスへメールして下さい。
■ メール	kcoic13213-mochan@au.com
■ 担当者	石井


### 団体の特色

■ 沿革	2006年4月、ボランティア団体「ふらっとb」を立ち上げ、子育て中の親子の気軽な息ぬきの場として、大和高田市で子育てサロン等を開催してきました。一方、自分の子の不登校にも悩む中で、先に子の不登校を経験した友人とともに、2019年4月、新たな活動として、不登校等親の会を始動。2019年5月に第1回目の親の会を開催しました。
■ 活動理念	子が学校に行かなくなった時、親は自分の育て方が悪かったのかと、まず自分を責めてしまいがちです。成長の過程だと分かっているにもかかわらず、心配事は尽きません。そんな気持ちを、同じ悩みをもつ親同士で語り合ったり、しんどい時期を乗り越えた先輩の話を聞いたりしながら、親自身のエネルギーを蓄えられるような居場所でありたいと思っています。
■ 活動の特色	<ul style="list-style-type: none"> <li>・話したくないことは話さなくてかまいません。</li> <li>・聞くだけの参加もOKです。</li> <li>・お互い、批判はしません。</li> <li>・この会で話す個人情報はお互い守りましょう。</li> </ul>
■ 世話人	代表者 女性 2名
■ 現在の利用者 (R1年10月現在)	不登校、ひきこもり傾向の子の保護者 定例会 5~8名 講演会 約20名

## 支援内容、費用など

<p>■ 定例会</p>	<p>毎月、主に第2日曜日に、お茶とお菓子をいただきながらの交流会を開いています。 日曜日開催にしたのは、お父さんにも参加してほしいという思いからです。 申し込みは不要です。気軽に「ふらっと」お越し下さい。 参加費：100円 持ち物：マイカップ</p>
<p>■ 講演会</p>	<p>不登校経験者の若者や、子の不登校を経験した親などのゲストを招いて体験談を話してもらう会を開催したり、教育関係者による講演会を開催します。 参加費：500円</p>
<p>■ 本人の会</p>	<p>今はまだ実現していませんが、当事者の子に学習会や、遊びなど、こどもの居場所も開催したいという思いをもっており、現在、構想中です。</p>
<p>■ ホームページ</p>	<p>定例会や講演会の情報は、「Dear Deer」HPに載せてもらっています</p> <p>奈良県不登校等親の会ネットワーク 「Dear Deer」HP</p> 

## メッセージ

<p>■ 「ふらっとb」のネーミング</p>	<p>「ふらっとb」のbは半音さげる記号です。b記号のように、時には「半歩さがってもいいよ。」という思いが込められています。さらに、気軽にふらっと来れる場所であり、対等な立場で話ができる「フラットな関係」を目指しています。</p>
<p>■ 代表から</p> 	<p>3年前、順風満帆だと思っていた娘の突然の不登校。 「よし、母親の私が救う！」と意気込み、親の会に参加する事なんて考えていなかった私。半年ぐらいたった頃、親の会が主催する映画上映会にたまたま参加した時、終了後、親の会の代表の方や先輩お母さんが、かけよって話しかけてくださいました。その時に感じた温かさが、今の私をつくってくれたと思っています。以前の私のようにひとりで頑張ろうとしているお母さんの力に少しでもなりたいたいと思っています。</p> <p>私の娘は約2年前から不登校で、そんな最中に不登校等親の会を主催するのは、迷いもありました。ですが、不登校に関して自分から積極的に情報を集めたりする勇気も、気力もなかった私に、もう1人の代表である友人が、情報をくれたり、相談に乗ってくれたことが、どれほど心強かったことか。</p> <p>不登校の子が増えている中、誰にも相談できず、孤独な思いをされている保護者をひとりでも減らしたいという思いから、親の会を立ち上げました。</p>

